

公 示

鳥取大学医学部附属病院長選考等規則に基づき、次期病院長を決定したので、同規則第7条第2項の規定により下記のとおり公示する。

記

1 次期病院長氏名

武 中 篤

鳥取大学医学部附属病院 副病院長

鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 腎泌尿器学分野 教授

2 着任予定年月日

令和5年4月1日（任期2年）

3 選考した理由及び選考の過程

選考理由

鳥取大学医学部附属病院長選考基準に定める「病院長に求められる資質・能力」を踏まえ、鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦理由書、略歴書、調書、所信調書、意向調査結果を総合的に勘案し病院長候補者の選考を行った。

その結果、上記の者が鳥取大学医学部附属病院長選考等規則第4条に定める病院長の資質及び能力の要件を全て満たすことを確認した。

併せて、人格が高潔で学識に優れ、強いリーダーシップと優れた経営手腕を持ち、かつ鳥取大学の中期目標・中期計画に掲げた事項について、継続的かつ確実に推進する姿勢と指導力がある者と判断したことから、次期鳥取大学医学部附属病院長に決定した。

選考過程

(1) 令和4年10月4日（火）

学長が鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を設置し、役員会の議を経て委員を選定した。

(2) 令和4年10月18日（火）

第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、「鳥取大学医学部附属病院長選考基準（案）」を策定し、「鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦要領」の策定及び公募の実施を決定した。

- (3) 令和4年10月25日(火)
役員会の議を経て、学長が「鳥取大学医学部附属病院長選考基準」を決定した。
- (4) 令和4年10月26日(水)～令和4年11月1日(火)
公募を実施し、1名の病院長候補適任者の推薦があった。
- (5) 令和4年11月2日(水)～令和4年11月8日(火)
被推薦者が1名であったため、第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議の議に基づき、公募の延長を実施したが、新たな被推薦者はなかった。
- (6) 令和4年11月8日(火)
第2回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、推薦者及び推薦のあった被推薦者から提出された関係書類の審査を行い、病院長に求められる資質及び能力を有する者として認定するとともに、意向調査の実施を決定した。
- (7) 令和4年11月25日(金)
鳥取大学医学部附属病院長候補適任者意向調査を実施した。
- (8) 令和4年11月29日(火)
第3回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、推薦者及び推薦のあった被推薦者から提出された関係書類並びに意向調査の結果を総合的に勘案し病院長候補者に決定し、学長に推薦することを決定した。
- (9) 令和4年12月16日(金)
学長による病院長候補者の面談を実施した。
- (10) 令和4年12月20日(火)
病院長候補者を次期鳥取大学医学部附属病院長に決定した。

令和4年12月20日

国立大学法人鳥取大学長
中島廣光 印

